

日本測量者連盟会員の皆様

日頃より、日本測量者連盟の活動に、ご理解、ご支援いただきましてありがとうございます。
FIG よりメッセージが届きましたので会員の皆様に展開いたします。

日本測量者連盟

FIG 大会 2026 からのニュース – 論文要旨と論文の募集

注：原文(英文)をご覧になる場合は、[ブラウザでニュースレターにアクセスしてください。](#)

第 28 回 FIG 大会

私たちが望む未来 – SDGs とその先へ

2026 年 5 月 24 日～29 日

南アフリカ、ケープタウン

論文要旨/論文の募集

査読付き要旨+論文全文の締め切り：2025 年 9 月 15 日

査読なし要旨の締め切り：2025 年 11 月 1 日

FIG 大会 2026 - 日程を確保してください：

会議：2026 年 5 月 25 日～28 日

FIG 総会：2026 年 5 月 24 日と 29 日

プレ・イベント：2026 年 5 月 23 日～24 日

論文要旨および論文の募集

要旨の募集が、査読付き論文と査読なしの要旨/論文の両方について開始されました。

2026 年に南アフリカ共和国ケープタウンで開催される、測量と地理空間分野の専門家にとって最大かつ最も権威ある会議に皆様をご招待できることを光栄に存じます。アフリカおよび世界各国から、測量、地理空間、建設管理、空間計画、不動産評価の専門家約 1,500 人が参加する見込みです。この大会は、南アフリカの全国協会である南アフリカジオマティクス協会 (SAGI) と共同で開催されます。FIG 大会 2026 は、その年の主要な世界的な測量分野のイベントとして、土地改良・農村開発省 (DLRRD) と南アフリカジオマティクス評議会の支援と承認を受けており、参加者には CPD ポイントが付与されます。

FIG 大会は 4 年ごとに開催される主要行事であり、FIG の新会長と 2 人の新副会長の選挙が実施されます。

この大会の全体テーマは：

私たちが望む未来 – SDGs とその先へ

FIG 大会 2026 は、地理空間専門家が行動を加速し、イノベーションを促進し、地球規模の持続可能な開発の次なる時代を形作るための重要な転機となります。

この大会では、思想リーダー、政策決定者、専門家が結集し、土地統治、地理空間情報そして技術の進歩が、2030 年以降も持続可能性、回復力、そして公平な成長を推進する方法を探索します。

大会では、次のようなトピックを扱う、複数の並行セッションや分科会が開催されます。

- 変化する世界のための地理空間イノベーション
- 持続可能な未来のための、回復力のある土地、水、天然資源の管理と運営
- 職業の将来性確保：変化する社会に貢献するための知識、技能、基準、そして倫理
- 持続可能な居住地とグリーン経済
- SDGs を超えた世界への貢献：政策、技術、人々の統合

SDGs はすべてのセッションの中心的テーマとなり、測量技術者がこれらの目標とその先にわたる解決策をどのように探索し、実現していくかを明らかにします。測量技術者の声は、今後数年内に策定される 2030 年以降の次期地球規模の開発アジェンダに反映される必要があります。

気候変動の加速化に直面する中、この大会では、気候のモニタリング、災害リスクの軽減、情報に基づくあらゆるレベルでの意思決定に、地理空間情報に基づく解決策がどのように必要であるかを重点的に取り上げます。FIG 大会 2026 は、大胆なアイデアと戦略的行動の触媒となり、次世代の繁栄と持続可能な未来を確かなものとするでしょう。

FIG 会議は、測量専門家たちを集めるという点で独特です。測量専門家とは、最も広い意味で、以下の分野に関与または関心のある個人や組織と解釈されます。

- ジオマティクスと地理情報科学 (GISc)
- 測量（土地、鉱山、応用、建設、水路、写真測量、航空測量、RPAS、宇宙利用）
- GNSS、航法、測位、時刻計測技術と応用
- リモートセンシングと写真測量
- 地図作成と地図学
- 土地管理、地籍、土地所有権管理
- 位置情報サービスとビジネス応用
- 地理空間データとデータベース、データの分析と維持管理
- GISc、測量、ジオマティクス産業向けのソフトウェア、ハードウェア、ツール、機器
- 不動産評価、不動産市場監視と地理データによる透明性
- 数量/建設経済学と管理

FIG 大会 2026 は、熱意ある専門技術者たちに次のような機会を提供します。

- 80～90 カ国からの参加により、グローバルに学び、情報を共有する
- 幅広い分野の専門家によるセッションや代表により、専門分野、文化、世代、セクター、職業の枠を超えたネットワークを構築する
- キャリア、組織、コミュニティにインパクトを与える
- 集中して、共同作業に専念できる、邪魔されない現場での時間を楽しむ

要旨の提出

論文募集には、FIG 大会 2026 に関連する特定のトピックと、各 FIG 分科会、ネットワーク、タスクフォース、常設機関に関する一般的なトピックの両方が含まれます。論文募集の詳細をご覧ください、要旨をご提出ください。

査読付き要旨および論文の締切：2025 年 9 月 15 日。

FIG の査読プロセスは、学術論文および科学論文を対象とした二重盲検の査読です。

通常の（査読なしの）要旨の提出期限：2025 年 11 月 1 日。

通常の要旨/論文は、学術的な要件を満たす必要のない、特に実務者、政府、業界などのほとんどの参加者にとって最も一般的な要旨の提出形態です。著者は、議事録に掲載される論文の全文を提出することが推奨されます。著者は、講演に選ばれたり、あるいはセッションやポスター発表に採用されたりする場合があります。

さらに詳しい情報は

- [論文募集要項全文](#)を読む
- [論文募集要項の PDF 版](#)
- [テーマの詳細](#)を読む
- [要旨を提出](#)する
- [重要な日程](#)

FIG 大会のウェブサイトの詳細をご覧ください。：www.fig.net/fig2026/

スポンサーシップと出展の機会

スポンサーシップオプションと展示スペースの予約受付が開始されました。世界中の専門家に向けて自社をアピールしたい方は、オプションをご確認ください。

- [スポンサーシップオプション](#)
- [展示](#)
- [PDF での紹介資料](#)

以上、よろしくお願いします。

国際測量者連盟 局長

ルイーズ・フリス＝ハンセン